

## 北海道エネルギーと OpenStreet、国内最大級のシェアサイクルサービス「HELLO CYCLING」を北広島市6カ所で開始

～ 北海道エネルギーがシェアサイクルの運営事業者に参加！ ～

北海道エネルギー株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：木村 信広、以下「北海道エネルギー」）と OpenStreet 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：工藤 智彰、以下「OpenStreet」）は、国内最大級のシェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」を活用したシェアサイクルサービスを、2024年5月1日から北広島市内で開始したことをお知らせします。



北海道エネルギーは、全道での ENEOS サービスステーション運営を中心に、これまで時代のニーズに沿った代替エネルギーの提供、快適なカーライフのお手伝いをしてまいりました。またグループ各社と連携し、離島を含む全道各地への燃料配送や、災害時には緊急発電機用燃料の配送など、北海道に暮らす全ての人々の安心・安全をお支えし、全道の SS ネットワークを活かした北海道の魅力発信、ドライブ観光促進などに取り組んでいます。

OpenStreet が提供する「HELLO CYCLING」は、どこでも借りられて好きな場所で返せる電動アシスト自転車のシェアリングサービスです。ファースト、ラストワンマイルの移動手段として、通勤や通学、買い物やお出かけなど幅広い場面で約 320 万人のお客さまにご利用いただいています。全国約 8,000 カ所以上にステーションを設置し、車両台数は 3 万 5,000 台です。2016 年のサービス開始以来、「HELLO CYCLING」のプラットフォームを提供し、全国各地のパートナー企業が、それぞれの地域でシェアサイクル事業を運営するビジネスモデルを展開しています。1つの「HELLO CYCLING」アカウントで、さまざまなパートナー企業の自転車や貸出返却拠点であるステーションをシームレスに利用でき、これまでの限定的な利用や、複数の会員登録のわずらわしさを解消してきました。

この度、北海道エネルギーと OpenStreet は、多様な移動手段を確保しての利便性向上や、健康増進や環境負荷の低減、北広島市への地域貢献などを目的に「HELLO CYCLING」のプラットフォームを活用したシェアサイクル事業を、北広島市内で開始します。

北広島市は、札幌市と新千歳空港の間に位置しており、自然豊かな街並みと、整備された交通網など自然と都市機能が調和したベッドタウンとして発展してきました。観光においては、国指定史跡の旧島松駅通所といった歴史的資産の他、大型商業施設、道内有数のゴルフ場、札幌市延線の自転車道など多様な観光資源を有しています。また、2023年3月には北海道ボールパーク F ビレッジが開業し、北海道内外のみならず、国外からも多くの方々が北広島市を訪れていることから、F ビレッジを基点に地域経済へ効果を波及するため、北広島市では周遊を促す仕組みづくりを模索していました。今回開始するシェアサイクル事業によって北広島市の経済発展が期待されるということで、公有地の提供などの部分で北広島市にご協力いただくこととなりました。

開始当初は、北広島市内の公有地 6 カ所にステーションを設置し、電動アシスト自転車（シティサイクルタイプ／スポーツタイプ）100 台を投入します。北広島駅と交通量の多い北海道ボールパーク F ビレッジ周辺にステーションを設置することで、観光や日常でスムーズな移動が可能で、また、シェアサイクルをご利用いただける期間は毎年 4 月下旬～10 月までとし、11 月から 4 月上旬は冬季休業予定です。

今後は、北広島市内の移動課題解決の支援や、公共交通機関の機能補完、脱炭素社会の形成並びに地域住民の生活利便性の向上のため、自転車の増車、ステーションの増設を含め多くの方にご利用いただけるようなシェアサイクル事業を運営して参ります。

## ■ステーション設置場所



ステーション名	所在地	駐輪可能台数
北広島駅東口	北海道北広島市中央 5 丁目	40 台
北広島駅西口	北海道北広島市中央 5 丁目	20 台
Bicycle Lot B (F ビレッジ外周駐輪場)	北海道北広島市共栄 315-2	80 台
総合体育館駐車場	北海道北広島市共栄 315-2	20 台
北広島駅東口駐輪場	北海道北広島市中央 5 丁目 3-9	22 台
星槎道都大学前	北海道北広島市中の沢 149	20 台

※星槎道都大学前は 5 月 6 日にオープン





北広島駅東口



北広島駅西口



総合体育館駐車場



Bicycle Lot B (F ビレッジ外周駐輪場)

■利用可能な電動アシスト自転車／ご利用料金



シティサイクルタイプ



スポーツタイプ (KUROAD Lite)

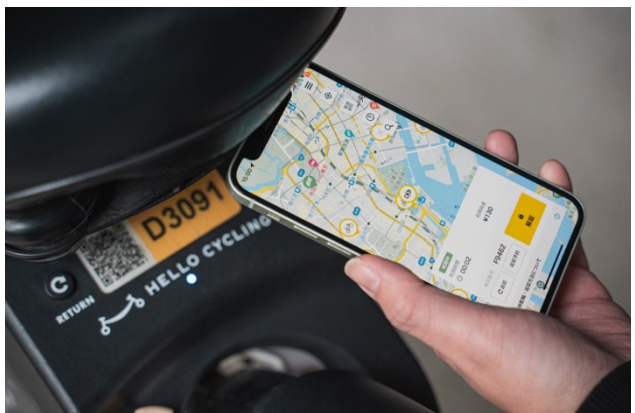
シティサイクルタイプ : 利用開始 30分 130円、延長100円/15分、1,800円/12時間

スポーツタイプ : 利用開始 30分 300円、延長100円/15分、3,000円/12時間

## ■北海道エネルギーオリジナルドレスガード



## ■利用イメージ





## ■「HELLO CYCLING」ご利用方法

ご利用にあたっては、「HELLO CYCLING」アプリのダウンロードが必要です。アプリで無料会員登録後、ステーションの検索や、自転車の予約から決済までを簡単に行うことができます。また、アプリの地図上に表示されているステーション（全国約 8,000 カ所、2024 年 4 月時点）であれば、全国どこでも貸し出し・返却が可能で、使いたいときに、使いたいだけ、便利に利用することができます。

**POINT 01**



**アプリで簡単会員登録**

アプリをインストールしアカウントと決済方法を登録するだけ。

**POINT 02**



**どこでも借りられて好きな場所に返却**

ステーションは全国数千カ所以上。どこでも返却できます。

**POINT 03**



**電動アシスト自転車だからラクラク**

遠くの場所でも簡単に移動することができます。



# ご利用方法

詳しい使い方 

**QUICK START**  
ステーションですぐに借りたい場合  
**車両後輪のロックのQR読み取りが便利!**  
LEDが緑色の車両が今すぐ利用できる車両です  
ミニアプリ各種では、アカウント連携ですぐにご利用いただけます（会員登録不要）

### 1. 車両を予約

予約は30分間有効です



ステーション選択  
マップよりステーションピンをタップ

車両選択  
詳細から利用したい車両を選択

車両を予約  
車両の詳細を確認、お支払い方法を選択し、予約するをタップ

予約確認  
予約完了後、解錠ボタンが表示されます。ロックのLEDが青く点滅します。

予約中は料金が発生しません 料金は利用した分のみ返却時に請求されます（お預かり金は返金されます）

### 2. 解錠で利用開始

利用料金が発生します



アプリで解錠  
車両近くでアプリの解錠ボタンをタップしてください。解錠のため位置情報とBluetooth通信を利用します。

ICカードをかざす  
登録済のICカードをかざしてください。※新規のICカード登録は利用中のみ実施できます。登録方法はアプリ内のご利用ガイドをご覧ください。

ご利用中の解錠方法も同様となります（一時駐車後も再び操作で解錠できます）

### 3. 返却する



手でガチャン

ボタンはしっかりと戻押し

ロックで返却  
ロック本体のRETURNボタンを押下

アプリで返却  
アプリ内の返却ボタンをタップ

鍵にならのを確認!

返却完了  
ロックのLEDライトが緑色に戻り、アプリ内メッセージに返却完了の通知が届きます。

返却予約が便利!

返却の30分前より返却予定の場所をおさえておくことができます!

返却トラブルはアプリ内ヘルプページより自動音声窓口にお問い合わせください（24時間対応）

### アプリをダウンロードして会員登録

会員情報登録



アプリの案内に沿ってご利用者様の情報を各項目ご入力ください。

決済方法登録



各種クレジットカード、キャリア決済、PayPay等がご利用いただけます。

HELLO CYCLING ホームページ：<https://www.hellocycling.jp/>

HELLO CYCLING アプリダウンロード：<https://www.hellocycling.jp/app/openapp>

## ■シェアサイクル事業開始のセレモニーを開催

2024年5月1日(月)に、エルフィンパークにてシェアサイクル事業開始のセレモニーと試乗会を行い、北広島市の上野市長、北海道エネルギー専務取締役 勝木氏、OpenStreet 代表取締役社長 工藤氏が出席しました。



北広島市の上野市長は、「シェアサイクルは新たな可能性が広がる取り組みであり、脱炭素や環境に配慮したまちづくりの一環として、シェアサイクル事業に賛同して全面的に協力していきたい。利便性の高い乗り物として北広島市を訪れた方や市民の日常生活で多くの方々にご利用いただきたい」とシェアサイクルへの期待をコメントしました。

北海道エネルギー 専務取締役 勝木氏は、「北海道各地の交通課題を解決し、観光客にとっても新たな移動手段を提供したいということに加え、石油製品を取り扱っている企業だからこそ脱炭素について真剣に向き合っていかなければならないと考え、シェアサイクル事業に取り組むことにした。脱炭素に向けた MaaS 戦略の中で、行政や地域の方々と連携しながらサービスを盛り上げていきたい」とサービス開始にあたり意気込みを述べました。

OpenStreet 代表取締役社長 工藤氏は、「サービス開始当初から駅前に大きなステーションをオープンできたことで、観光客だけでなく市民の日常利用でもご利用いただき、利便性の向上が期待できる。自転車は 3 種類あるので、体格や年齢に合わせて選んでいただきたい。北海道エネルギー、北広島市と連携して、地域に根ざすサービスにしていきたい」とサービス開始にあたり意気込みを述べました。







#### ■北海道エネルギーについて

北海道エネルギーは、これまで全道 179 カ所のサービスステーション運営をコアビジネスとして、グループ全体でカーライフと暮らしをサポートしてきましたが、次世代に向け社員一丸となり『未来のためにできることを考える』を目的に「未来プロジェクト」が 2023 年度からスタートしました。取り組みテーマごとにいくつかのプロジェクトチームを立ち上げ、その中で MaaS 戦略チームでは移り行く時代に対応すべく“モビリティライフサポート”というキーワードを掲げ、北海道に暮らす皆さまの交通課題解消、二次交通の創造、モビリティによる観光価値の向上および魅力発掘など、さまざまなチャレンジを検討していく中で、この度、「HELLO CYCLING」の運営事業者として、プラットフォームを活用したシェアサイクル事業を北広島市で展開していくに至りました。今後も北海道内の課題解決、観光価値向上のため、全道各地でのチャレンジを検討して参ります。

<https://www.do-ene.jp/>

#### ■OpenStreet について

OpenStreet は、自転車活用推進法の後押しやユニークな水平分業型の地域パートナーモデルにより国内最大級のシェアサイクルプラットフォームである「HELLO CYCLING」および、スクーターや超小型 EV のシェアモビリティプラットフォーム「HELLO MOBILITY」の展開を通じてラストワンマイルにおける多様な移動手段を提供し、MaaS 促進を目指します。

<https://www.openstreet.co.jp/>